

六月定例会一般質問(抜粋)

総合的な交通ネットワークの構築が必要



南木清一議員

基幹・幹線公共交通、自転車交通、域内交通の総合的な交通ネットワークの構築が必要。人や環境に大切な自転車の利便性向上を図るためには、さらに、より広い視点からの取り組みが必要と思われるが、市長の見解は。また、域内交通の導入については、今後、どのように全市に広めていくのか。

幹公共交通のあり方を市民に示しながら実施していきたい。また、「(仮称)自転車のまち推進計画」策定に向け、今年度は基礎調査を実施する。域内交通については、全市域において一日も早く導入できるように取り組んでいく。

行財政運営について
栃木県の財政健全化プログラム
税制改正に伴う市税の減税措置
国民健康保険特別会計
JR宇都宮駅東口地区整備事業について
辞退届提出に至った理由と法的責任
今後の整備
教育行政について
教育委員の役割
小中一貫教育制度推進のための取り組み

六月定例会一般質問(抜粋)

地域まちづくり組織に対する支援を



五月女伸夫議員

「地域まちづくり組織」について、人材の発掘・育成と活用のためのシステム作りはどのようになっているのか。事務局機能の強化や活性化のための支援が必要。

河内総合運動公園、駐車場の確保
各種運動施設利用の負担軽減
河内地域の資源の活用について
河内地域の資源の保全・活用
施設に対しての修繕費の支援
地域自治拠点の整備について
教育行政について
外国人児童生徒教育推進計画の特長と重点施策

六月定例会一般質問(抜粋)

小幡・清住地区の区画整理事業に早期着手を



塚田典功議員

小幡・清住地区の区画整理事業について、住民との話し合いの進捗状況はどのようになっているのか。地域住民の意向を踏まえ早期に市街地整備に着手すべき。

必要がある。「清住地区」と「小幡東部地区」に分けて話し合いを進めているところであり、本年度から用地買収に着手していく。地区の実情や住民の意向も踏まえ、多様な方法を活用するなど円滑に市街地整備が図れるよう取り組んでいく。

事業
環境行政について
環境学習の推進
プラスチック製容器包装の分別収集
安心して暮らせるまちづくりについて
救急医療体制
新型インフルエンザ対策
飼い主のいない猫対策
市民に親しまれる市役所づくりについて
地区市民センターなどにおける市民の利便性の向上

佐藤市長 小幡・清住地区は、都心環状線など重要な都市計画道路の整備や住環境の改善など整備が必要な地区であり、防犯・防災など地区の問題も年々深刻化しており、早急に対応する

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
北朝鮮の核実験
歴史教育
JR宇都宮駅東口の整備
千手・宮島地区の再開発

六月定例会一般質問(抜粋)

肺炎球菌ワクチン接種助成の早急な実施を



横松盛人議員

肺炎球菌ワクチン接種の接種助成の早急な実施を強く求める。

接種の助成制度の導入に向けて検討していく。
その他の質問項目
本市が目指す学校教育のあり方と展望について
県立高校再編に関する本市の姿勢
本市の一貫した学校教育の構築における市立高校の設置
企業の積極的な学校への関わりを促す企業寄付(広告寄付)制度の導入
地域学校園と公教育としての均等ある本市教育の

確立
小学校の「子どもの家」
事業のあり方について
スポーツを活かしたまちづくりについて
市体育館改修と駅東地区整備
スポーツを活かしたまちづくりを進める研究組織の設置
全国スポーツ・レクリエーション祭
食肉市場に関わる本市の姿勢について
障がい者支援について

今後、国の動向などを見極めながら肺炎球菌ワクチン

は、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患に次いで第4位。

脳血管疾患に次いで第4位。